

高等部前期実習

6月12日(月)から23日(金)まで高等部の前期校内・職場実習が行われました。働く力を身に付けるために、一人ひとりの生徒が目標を決めて達成できるよう努力する様子が見られました。それぞれの学年では、実習の目的が異なります。3年生の生徒にとっては、雇用が可能かどうか判断してもらう大切な機会にもなります。実習は保護者の方の理解や協力もとても大切になりますので、今後とも御協力よろしくをお願いします。

高等部1年生【働くことに必要な態度を学ぶ実習(校内実習)】



カミツシの収穫体験



農園作業(摘果)



レトルトカレーの箱詰め

高等部2年生【経験を広げる、自分を知るための実習】



フロンティア三浦(縫製会社)



東東(中華レストラン)



ワークしののめ

高等部3年生【進路を選択・決定するための実習】



秋田病院



北羽新報



ぴあわーく

お知らせ

7月12日(水)に秋田県特別支援学校職業教育フェスティバルが秋田市のにぎわい交流館AUで行われます。会場では、秋田県技能競技大会が行われ、それぞれの部門に分かれ、自分たちの技術を競い合います。本校高等部からは、縫製、木工、喫茶、ビルクリーニング、データ入力の各部門に1名ずつ出場します。また、当日は作業製品の販売や展示、各校の生徒による作業学習の実践発表も行います。

ぜひ、本校生徒の応援に足を運んでいただければと思います。



昨年度の喫茶部門の様子

P T A進路視察研修

6月9日（金）に第1回目のP T A視察研修がありました。今回は6月に新しく開所した伽羅を含め、桐ヶ丘、南秋つくし苑の、三か所を見学してきました。各施設の事業内容を聞いたり、作業場を見て歩き、卒業生の働く様子などについて直接質問したりすることができました。次回の11月10日（金）の視察研修にも是非、御参加ください。



伽羅（きやら）

（短期入所・相談支援事業・生活介護・就労継続支援B型）
受託作業、タグの取付、梱包作業などを行っています。



桐ヶ丘

（入所支援・生活介護、短期入所）
地域交流室、リハビリ活動、夏祭りなどの行事が行われています。



南秋つくし苑

（就労継続支援B型、生活介護、自立訓練、短期入所、日中一時支援、グループホーム）
衣食住から労働までを視野に入れた各年代に対応して運営されています。

進路に関する調査から

進路に関する調査では、卒業後の生活について、保護者のみなさんが抱えている様々な不安や悩みについて御相談がありました。面談や進路日より、P T A進路視察研修等の機会に少しずつ情報提供したり、話し合ったりしていきたいと考えております。

さて、その中で特に多かったのが下の質問ですので御紹介します。

Q. 実習先や進路先が、コース選択で一般就労か福祉的就労かに決まるのか知りたい。

A. 現在、コース選択による指導は行っていません。進路選択・決定までには、作業学習や校内実習、職場実習などの学習を繰り返し行っていきます。職場実習は多い生徒で高等部3年間で、100日以上行う生徒もいます。その中で、どんなことが得意なのか、どんな課題があるのかについて生徒、保護者、学校、事業所とで進路面談を重ねて、本人にとってよりよい進路について決めていきます。

Q. 身体障害や医療的ケアが必要な卒業生は、どのように生活しているか知りたい。

A. ●車椅子での自走や自分で食事をとることができる方

・知的障害の方が多くいる虹のいえや大日寮などの施設で入所や通所でサービスを利用しているケースがあります。

●生活全般に介助が必要な方

・桐ヶ丘（井川町）や伽羅（能代市）での入所サービスやショートステイを利用しているケースがあります。また、能代ふれあいデイサービス（介護施設）とねむの木苑（日中活動）を1週間の中で1日ずつ利用して併用しているケースもあります。

・医療的ケアが必要な方や生活全般に介助が必要な方は、国立病院機構あきた病院（道川）に入院しながら療養介護サービスを利用しているケースと自宅療養しているケースがあります。